

令和 2 年 4 月 20 日
中部地方整備局
総務部 人事課

中部地方整備局 令和 2 年度文部科学大臣表彰創意工夫功労者賞を受賞！

1. 概要

文部科学省では、優れた創意工夫により職域における技術の改善向上に貢献した者を創意工夫功労者として表彰しています。

令和 2 年度は、当整備局職員から 1 名が受賞しました。

つきましては、伝達式を令和 2 年 4 月 21 日（火）14：00 から行います。

2. 受賞者

河川部 河川管理課 河川維持係長 白石 はつみ（しらいし はつみ）
業績名「庄内川における排水活動の支援手法の考案」

3. 創意工夫の内容（別添資料参照）

庄内川下流域には、名古屋駅が位置するとともに我が国最大の海拔ゼロメートル地帯である濃尾平野があり、庄内川が氾濫した場合、人的被害のみならず経済被害の最小化を図るため、迅速かつ効果的な排水活動や堤防復旧等を実施する必要があります。その為、既存排水施設や排水ポンプ車を最大限に活用して、被害を最小化するための排水計画が自動的に導き出される「排水活動支援ツール」の作成を行いました。

4. 配布先 中部地方整備局記者クラブ

5. その他

新型コロナウイルス拡大防止のため、当日の取材はご遠慮いただいています。内容や写真等を希望する報道機関には提供いたしますので、下記までご連絡ください。

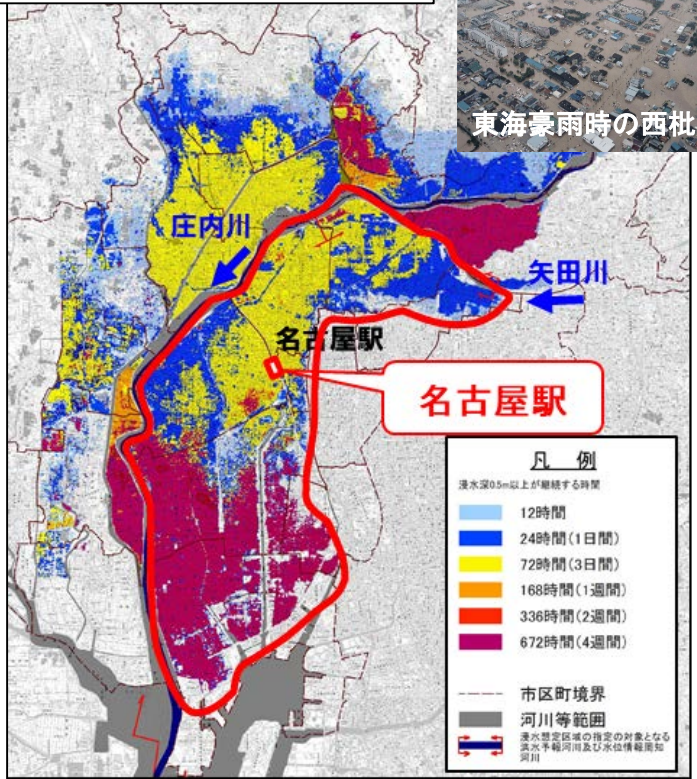
6. 問い合わせ先 国土交通省 中部地方整備局

総務部 人事計画官 松本 祐子
総務部 人事課 管理係長 寶（たから）久
TEL：052（953）8117
FAX：052（953）8281

庄内川における排水活動の支援手法の考案

- 平成27年9月関東・東北豪雨では、全国から集まった最大51代の排水ポンプ車等により24時間体制で排水活動が行われた。平成30年7月豪雨や令和元年台風19号では、**広域的かつ同時多発的に河川の氾濫が発生し、甚大な社会経済被害**が発生した。
- 多くの関係者の事前の備えと連携の強化により、複合的な災害にも多層的に備え、社会全体で被害を防止、軽減させる対策の強化を図るため、庄内川における排水準備計画を作成し、**的確かつ効率的な排水活動を実施するための支援ツール**を構築した。

庄内川洪水浸水想定区域図
浸水継続時間(想定最大規模)



支援ツールにより作成した排水ポンプ車
配置計画図イメージ

ポンプ	1	2	3	4	5	6
最大揚程	5	5	5	5	5	5
流量	2	2	2	2	2	2
稼働時間	2	2	2	2	2	2
稼働回数	2	2	2	2	2	2
稼働距離	2	2	2	2	2	2
稼働コスト	2	2	2	2	2	2

① 資料提供率との並列稼働状況、資料提供率との並列稼働可能。
② 施設天候(配置後は施設天候)に配慮。
③ 施設天候(配置後は施設天候)に配慮。

施設天候(配置後は施設天候)に配慮